

# 委員会のうごき

## 総務文教常任委員会

委員会に付託された議案については、平成21年度八潮市一般会計補正予算（第7号）の分割付託1議案、平成22年度八潮市一般会計予算の分割付託1議案、その他、八潮市長等給料特例条例の一部を改正する条例についてなど2議案のあわせて4議案の審査を行いました。

平成21年度八潮市一般会計補正予算（第7号）では、意見として、「財政状況が大変ということ、いろいろな起債を発行していくということになりました。その中で、退職手当債等の問題もでてくるわけですが、ここに至るにあたりまして、いろいろ議論もされてきているというように理解をしているし、また、財政運営に苦慮していることも理解しています。しかし、八潮市の地方債をめぐりましては、いろいろな数値が県内の中でも非常に高くなっていることありまして、それを基本的におさえながら考えていっていただきたいと思えます。そのためにも、事業の見直しが必要となってくるわけですが、事業をどのように見直していくかということ、やはり、建設関係を中心に費用がかかることについて見直しや繰り延べをする。そのように、せざるを得ないかと思っております。そのようなことで、さらなる財政運営に工夫していただきたいと思ひまして、反対討論いたします」との発言がありました。

議案の審査結果については、4議案すべて可決すべきものと決定しました。

## 建設水道常任委員会

委員会に付託された議案については、平成21年度八潮市一般会計補正予算（第7号）の分割付託1議案、平成21年度八潮市水道事業会計補正予算（第4号）などの補正予算関係5議案、平成22年度八潮市一般会計予算の分割付託をはじめとする予算関係8議案、その他、八潮市手数料条例の一部を改正する条例についてなど3議案のあわせて17議案の審査を行いました。

平成22年度八潮市一般会計補正予算（第7号）については、意見として、「本予算案は、歳出では、公債費が4割近くを占め、事業費も8億9000万円となつています。その財源としては、不確かな事業収入と予算総額の3割を占める市債発行が特徴になっています。多額の公債費は、この間、大きな投資をしてきたことが後年度負担になっていくことは説明されています。公債費は、翌年度以降も引き続く大きな負担が予想されていることから、市債の発行は極力抑えるべきです。結果として事業費予算を削減することとなり、事業年限が長期化することが懸念される場所ですが、当面やむを得ない措置といわなければなりません。よって本議案に反対する」との発言がありました。議案の審査結果については、

17議案すべて可決すべきものと決定しました。

## 福祉環境常任委員会

委員会に付託された議案については、平成21年度八潮市一般会計補正予算（第7号）の分割付託1議案、平成21年度八潮市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）などの補正予算関係3議案、平成22年度八潮市一般会計予算の分割付託をはじめとする予算関係5議案、その他、八潮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例についてなど3議案のあわせて12議案の審査を行いました。

平成21年度八潮市一般会計補正予算（第7号）については、意見として、「財政調整基金に繰り入れするお金があるのになぜ、わざわざ金利の生じる起債をするのか、私にはまったく理解できないため、反対します」との発言がありました。次の意見としては、「財政調整基金の質疑が出ていましたが、そもそも財政調整基金というのは、年度間の財源の不均衡をなすための積立金で、地方財政法で設置が義務付けられている基金です。これを取り崩すには、財源不足時の穴埋め、災害、緊急に必要な場合や、公共事業等やむを得ない場合や、財産取得、地方債の繰上償還のいずれかに限られます。財政調整基金が無い自治体は、税収が当初の見込みを下回っても基金を取り崩して歳入へ繰り入れられず、決算上の赤字になりやすいと解説さ

れております。途中で必要な歳出が生じた場合に、すぐに起債することは事実上できません。その場合には事業の運営にもかかわります。市の財政がこれからのような経済状況、社会情勢にさらされるか分かりませんが、市の行政をきちんと執行していくためには、財政調整基金の適切な積み立て残高は必要です。そういった観点から、財政調整基金については起債しながら補正予算で対応し、平成22年度へ向けて健全な市政運営を図るための対処として適切であると考え、この補正予算に賛成いたします」との発言がありました。その他、平成22年度八潮市一般会計予算について、反対、賛成の意見を表明する発言がありました。議案の審査結果については、12議案すべて可決すべきものと決定しました。

### 特別委員会関係

■財政健全化調査検討特別委員会の設置  
3月19日、財政健全化に関する諸問題について調査検討のため、「財政健全化調査検討特別委員会」が設置されました。

なお、この特別委員会は議員10名により構成されています。  
委員長 宇田川幸夫  
副委員長 小倉順子  
委員 大久保龍雄、中嶋善文、郡司伶子、服部清二、森伸一、鹿野泰司、武之内清久、荻野清晴

## 要望

■永住外国人住民の地方自治体参政権について要望書  
要望者住所 さいたま市浦和区常盤4-16-7  
要望者 在日本大韓国民団埼玉県地方本部団長 鄭 平 普  
口市東川口6丁目7番33号）が選任されました。

## 陳情

■自給力向上と、食の安全・安心の回復に向けて、食品表示制度の抜本改正について国への意見書提出を求める陳情について  
陳情者住所 八潮市八條273-8-4  
陳情者 篠田キクエ  
3月31日をもって任期満了となる八潮市副市長に、原 寿基氏（はら ひさき、八潮五丁目3番地2）が選任されました。

## 議案

■議案第32号 八潮市副市長の選任について  
3月31日をもって任期満了となる八潮市副市長に、斎藤順一氏（さいとう じゅんいち、川口市東川口6丁目7番33号）が選任されました。

■議案第33号 八潮市監査委員の選任について  
3月31日をもって任期満了となる八潮市監査委員に、原 寿基氏（はら ひさき、八潮五丁目3番地2）が選任されました。

■議案第34号 八潮市固定資産評価審査委員会の選任について  
3月31日をもって任期満了となる八潮市固定資産評価審査委員会委員に、小倉榮子氏（おぐら えいこ、八潮七丁目35番地15）が選任されました。

■議案第35号 人権擁護委員の推薦について  
6月30日をもって任期満了となる人権擁護委員に、昼間悦子氏（ひるま えつこ、大字大曾根480番地）が推薦されました。

## 編集後記

議会報編集委員会から

新緑が目まばゆく映える今日このころですが、皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。  
いよいよ新年度が始まり、私達を取り巻く環境も大きく変化する時期でもあります。アメリカにおけるリーマンショック以降、日本経済もすつかり冷え込んでおりますが、私達議員は皆様の負託を受け、一日も早く八潮市がこの不況から脱却するよう、そして安心して暮らせる「まちづくり」に頑張っております。ぜひ応援してください。  
むすびに、皆様のご健康を心からご祈念申し上げます。ペンを置きます。

（大山安司）

「やしお市議会だより」は、新聞折り込みでお届けしています。市役所、八潮駅、お近くの公共施設などでもお受け取りになれます。